

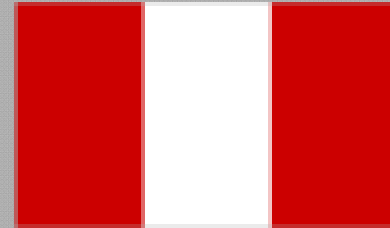
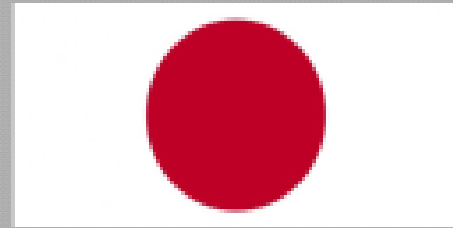
ペルー情勢

2017年6月29日
在ペルー日本国大使館
特命全権大使 株丹 達也

日本とペルーの関係

日本とペルーとの関係は、1873年に外交関係を樹立して以降、極めて良好。





ペルー経済情勢

ペルー経済の特徴

○堅調なマクロ経済：中南米有数の高成長と低インフレを実現

- －経済成長は2016年までの過去10年間で平均は約5.5%

- （直近3年：2014年は2.4%，2015年は3.3%，2016年3.9%）。

- －インフレ率は2016年までの過去10年間で平均3.2%。（2016年は3.6%）

- －大手格付け会社の評価：A3（Moody's：2014年に2段階引上げ），中南米でチリに次いで2位（メキシコと同順位）。

- －FTA先進国：ペルー貿易総額の90%超をカバー。

- －アジア太平洋地域の戦略的パートナー：APEC加盟，TPP参加国。太平洋同盟の中央に位置。

- －日本と投資協定，経済連携協定を締結済。さらに租税条約の締結に向けた協議の開始を決定。

○世界有数の資源国（特に非鉄金属）

- －銅・亜鉛・銀は世界2位、鉛・モリブデンは世界4位、錫・金は世界6位（2016年）

○魅力

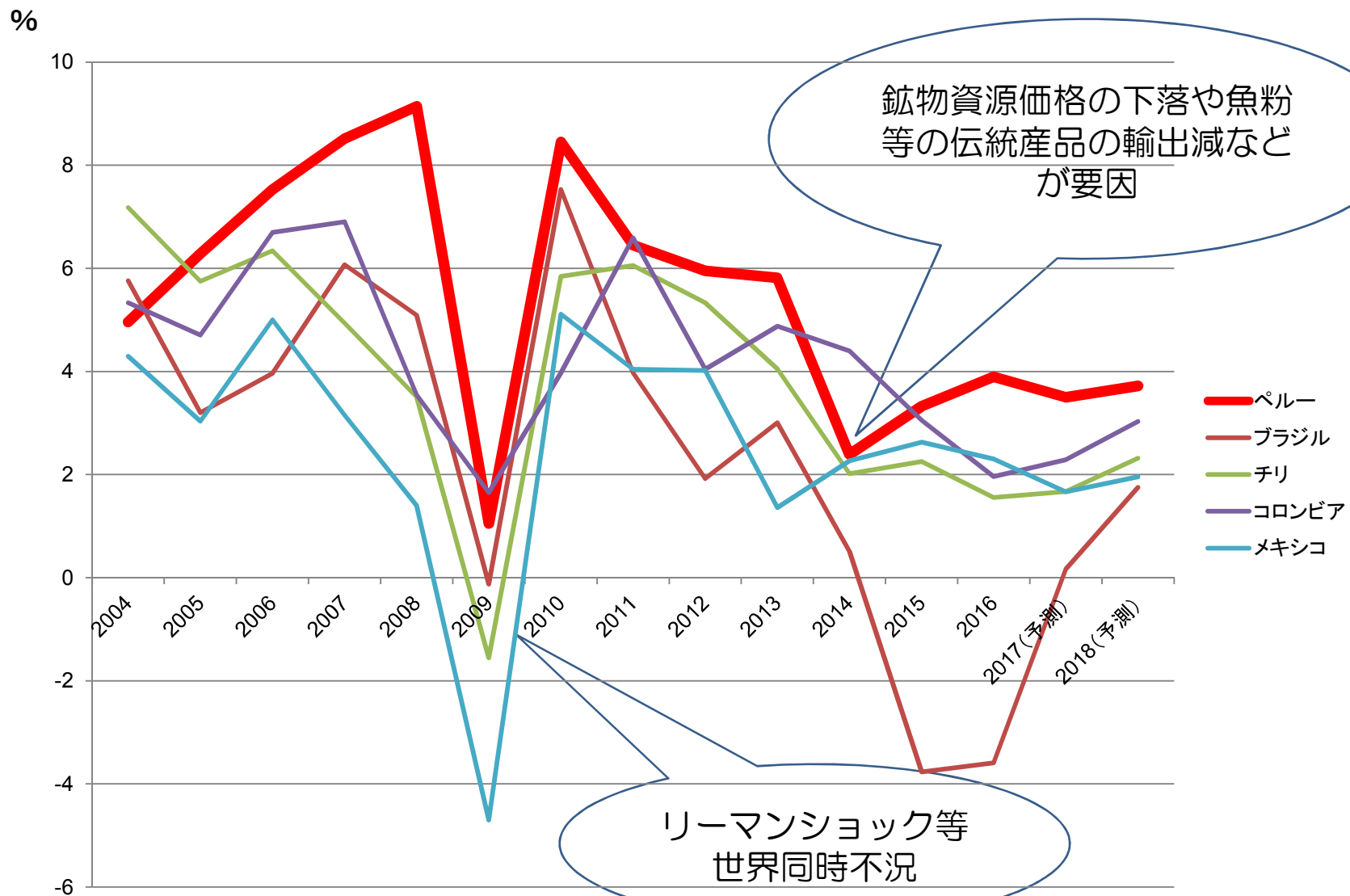
- －安定した社会。若く中間層が活力。旺盛な消費性向。

- 人口（3150万人強）も大きい。今後も発展を期待。

- －首都リマ市は中南米のゲートウェイ：太平洋岸の都市で最大の人口（隣接するカヤオ市人口を合わせると984万人）

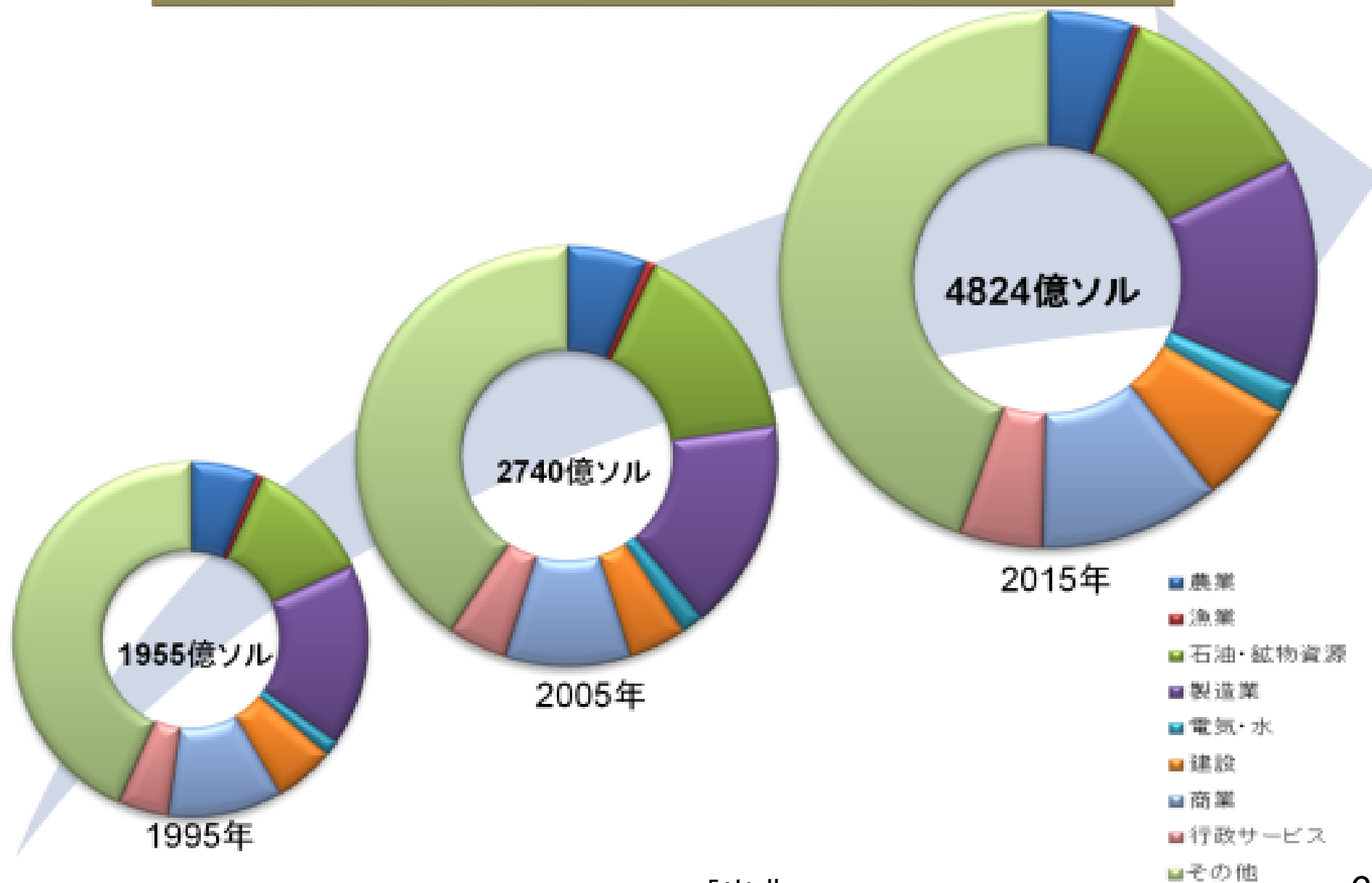
- －OECD加入が国家目標

GDP成長率国別比較



[出典： IMF, World Economic Outlook Database, April 2017]

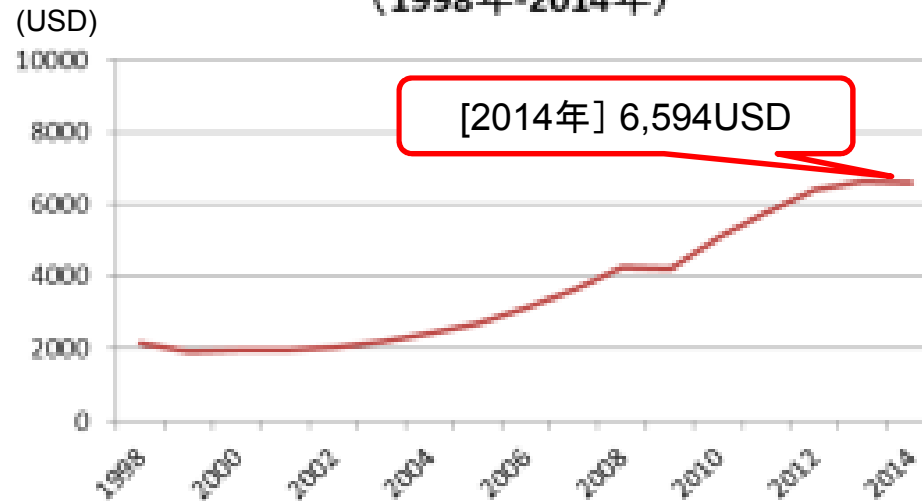
ペルーのGDP推移



[出典: 国家統計情報庁]

一人当たり名目GDP比較

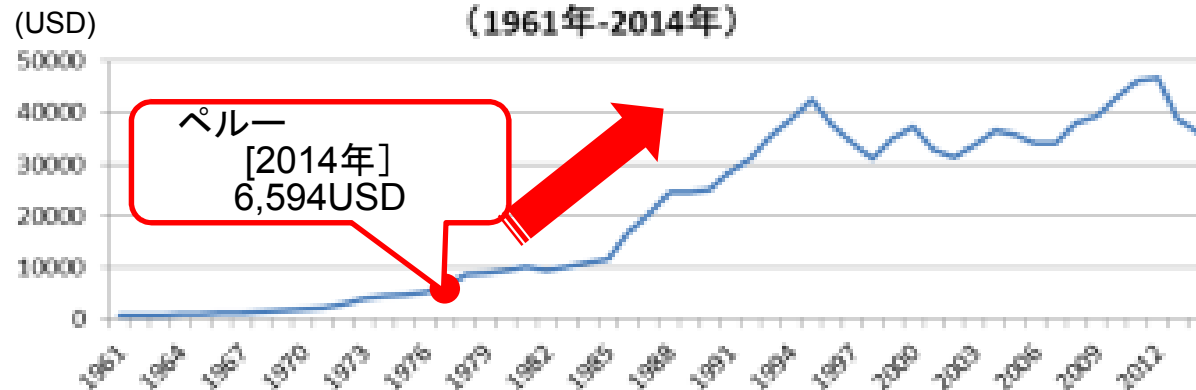
ペルーの一人当たり名目GDP推移
(1998年-2014年)



日本の一人当たり名目GDP推移
(1961年-1977年)

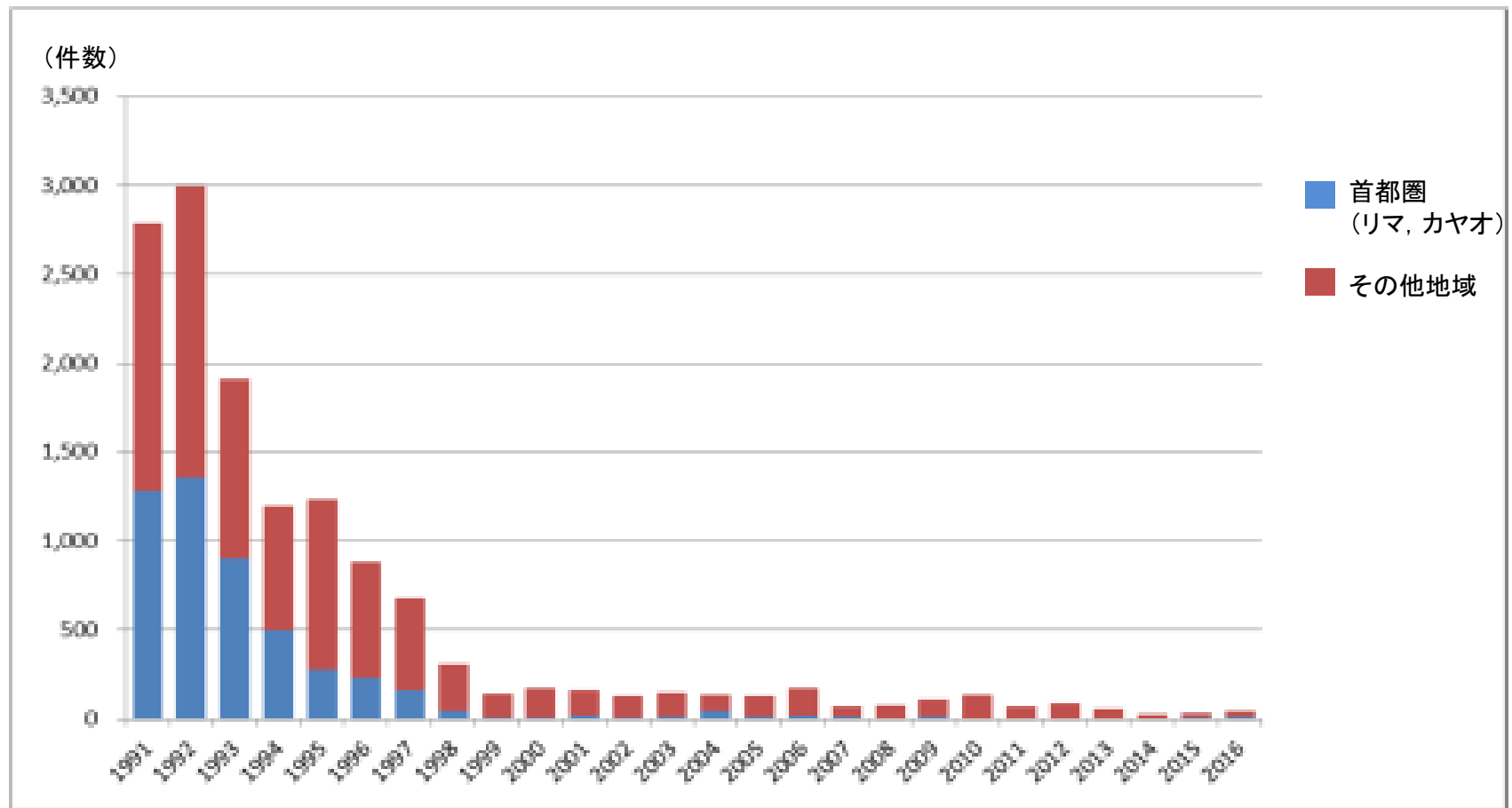


日本の一人当たり名目GDP推移
(1961年-2014年)



テロ発生件数

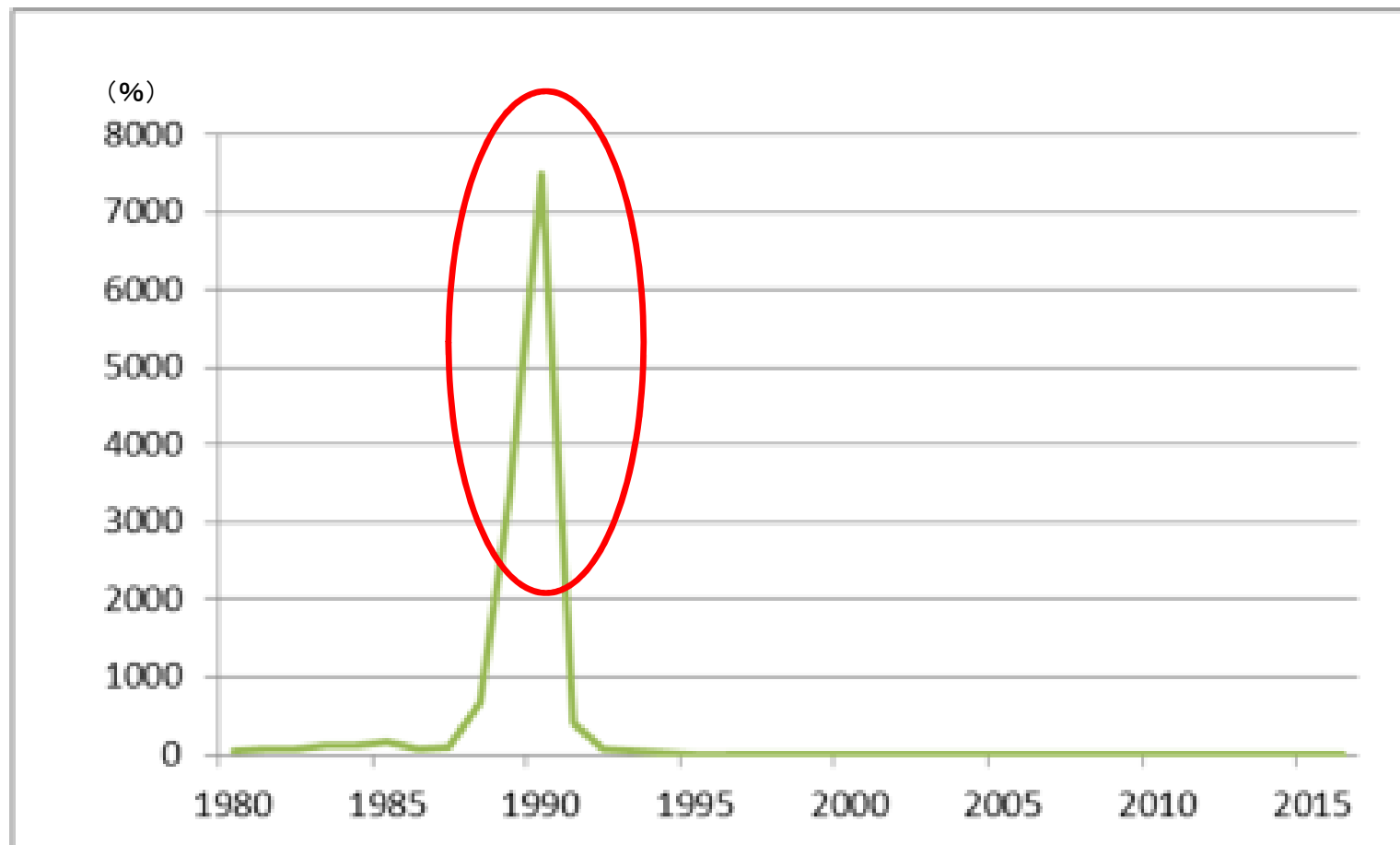
- ・テロ多発の時代（90年代）から治安は劇的に回復



注) 爆弾を使ったり政府機関や治安機関を急襲するものの他, テロリストを賞賛, 逃走を援助する行為もテロ件数にカウント

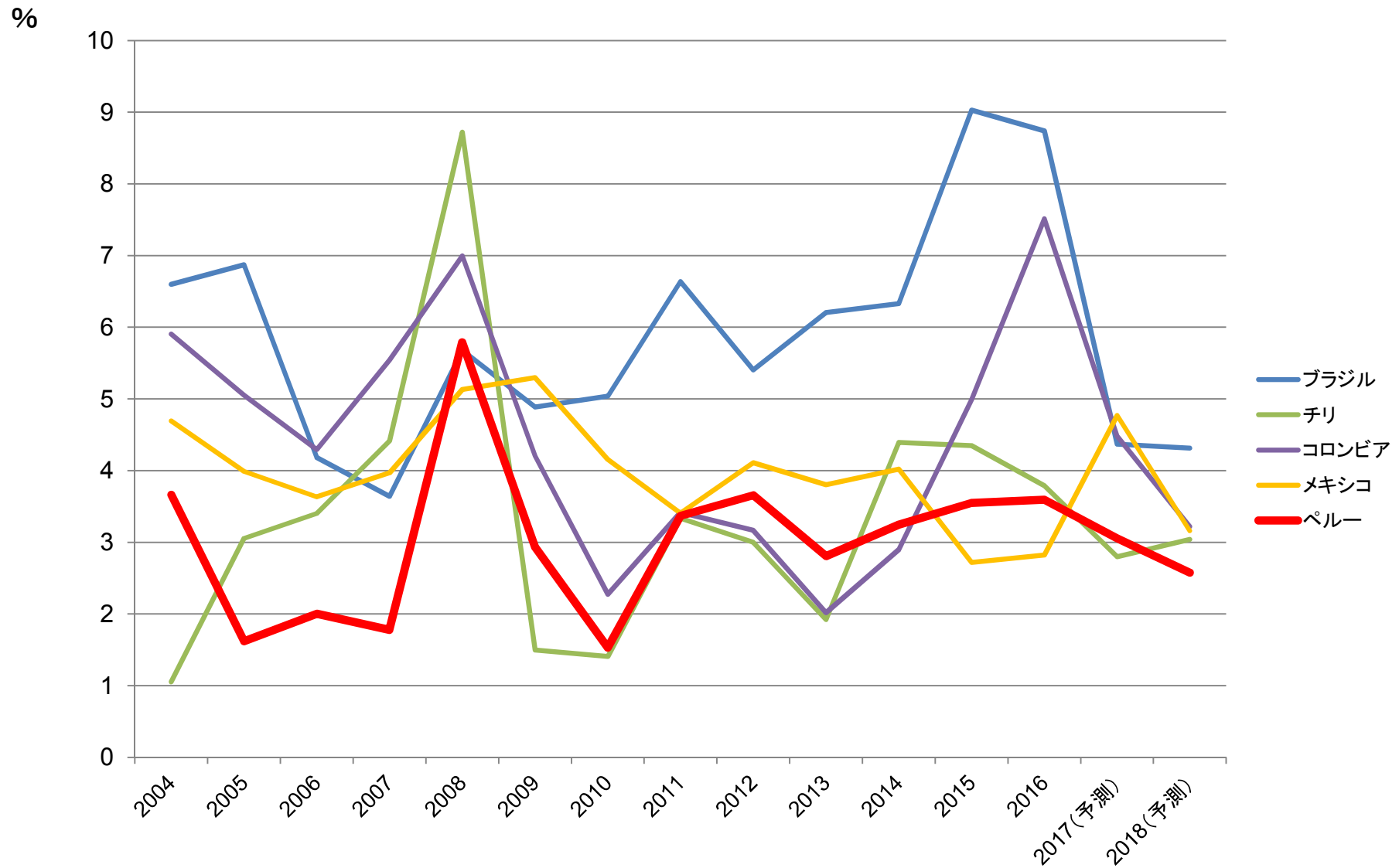
ペルーのインフレ率

- ・ハイパーインフレの時代： 1990年-インフレ率7,481.7%
- ・近年のインフレ率は安定的： ここ10年間を見ても3%前後を推移



[出典：IMF, World Economic Outlook Database, April, 2017]

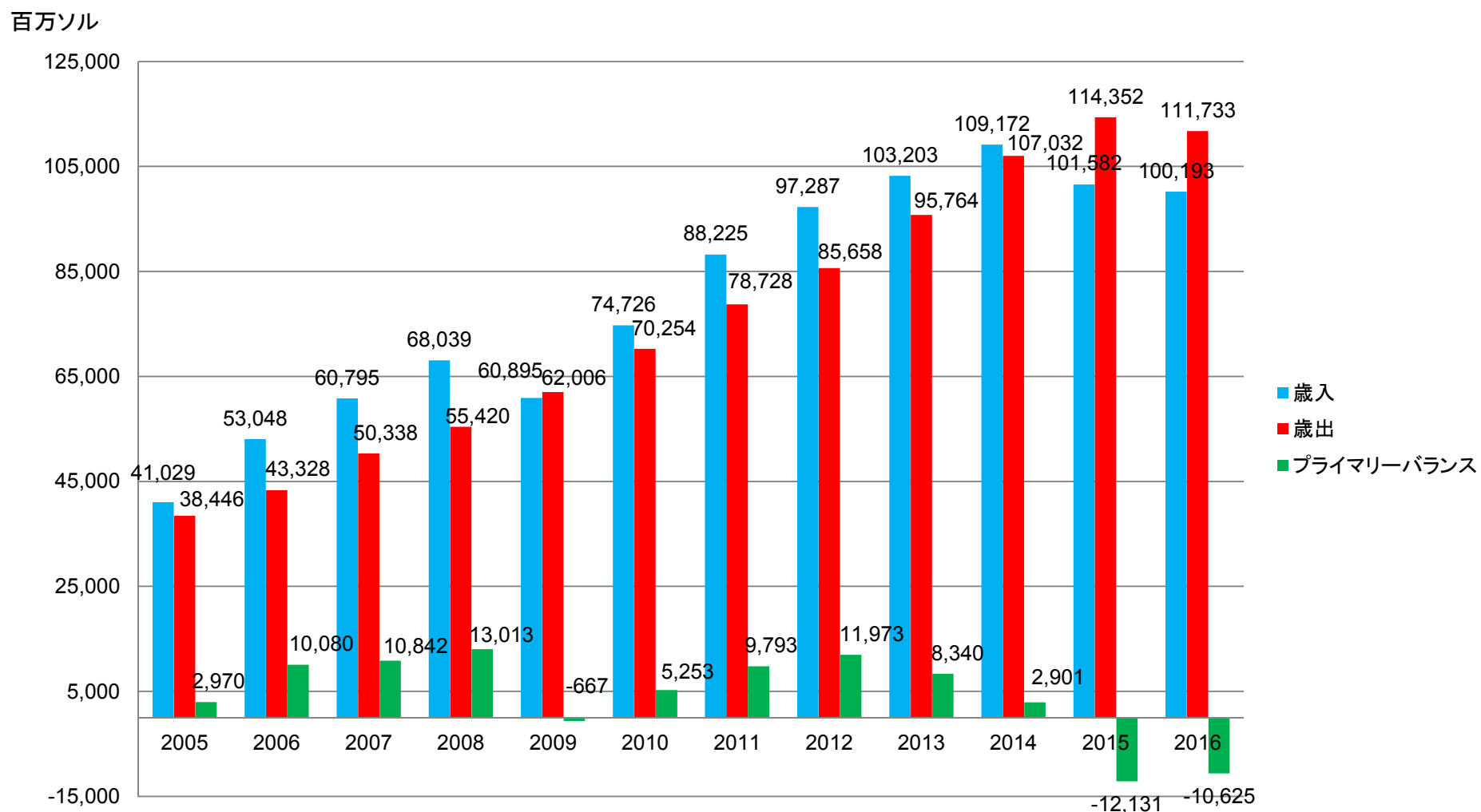
インフレ率国別比較



[出典：IMF, World Economic Outlook Database, April 2017]

歳入・歳出・プライマリーバランスの推移

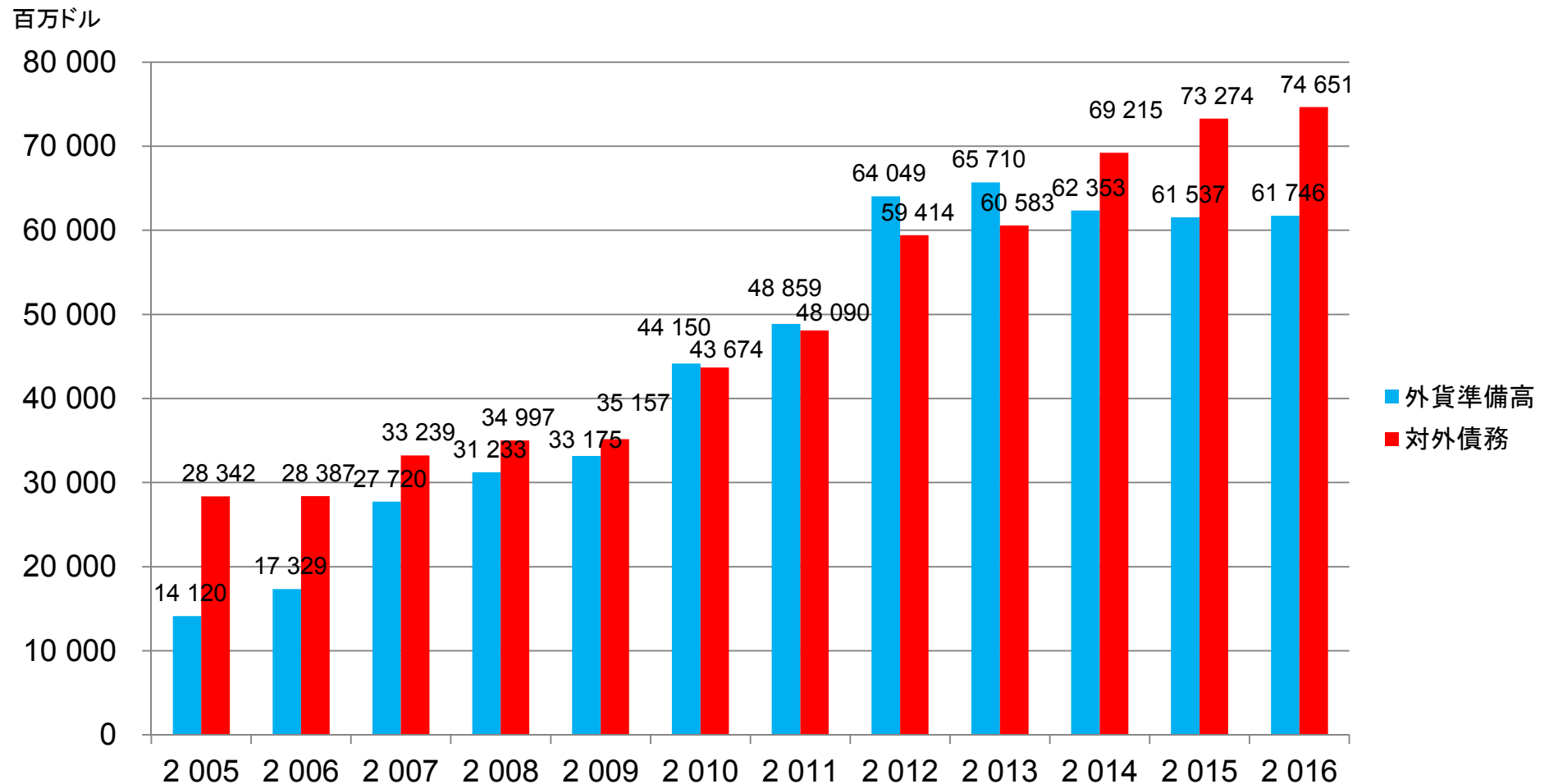
・プライマリーバランスは、近年黒字が続いていたものの、2015年以降は赤字。



[出典：ペルー中央準備銀行]

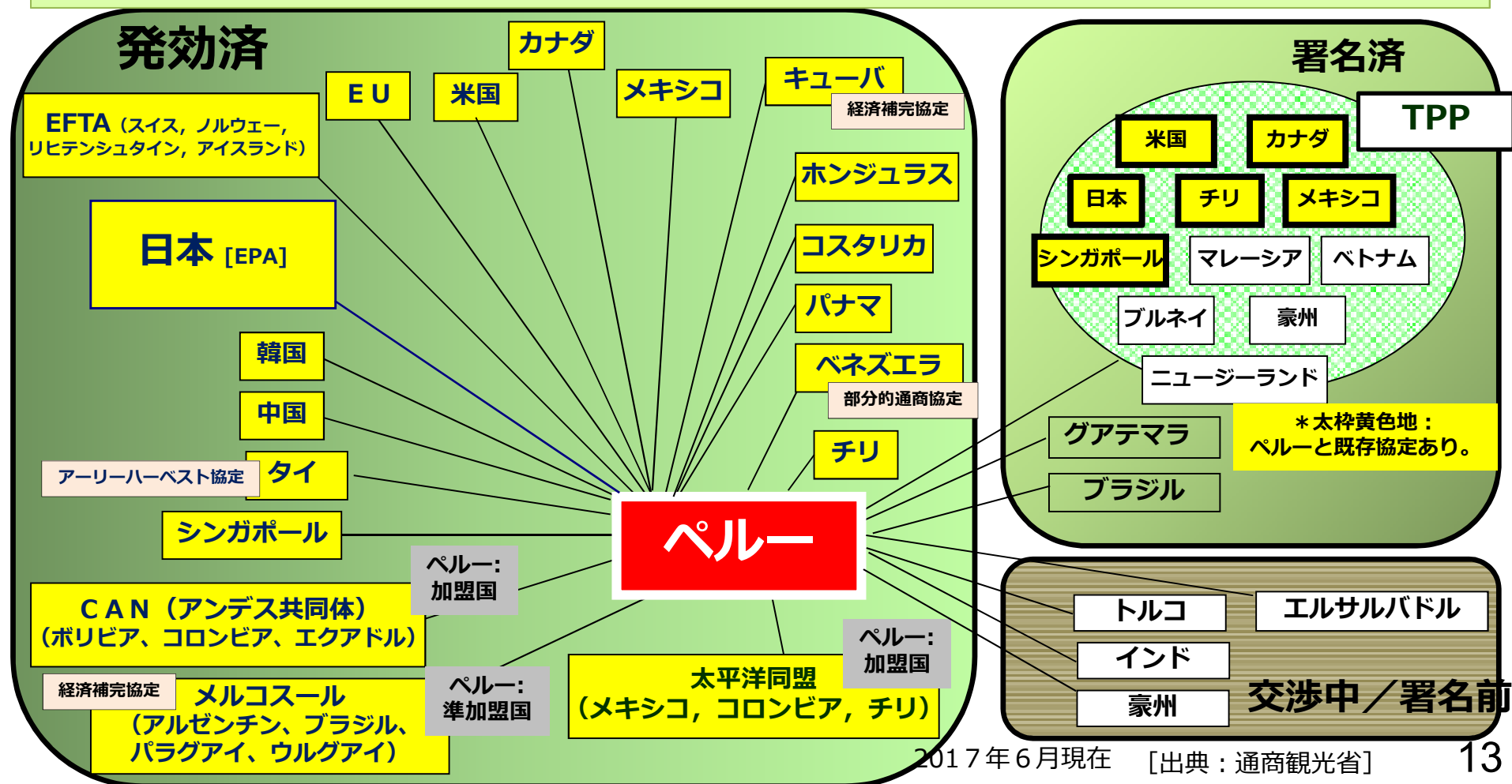
外貨準備と対外債務

- ・ 外貨準備高は対外債務残高に匹敵



ペルーをめぐる通商協定の現状

- ・ペルーは19の国・地域と通商協定を結び、貿易総額の90%(2016年)をカバー。
- ・日ペルー経済連携協定（EPA）は2012年3月に発効。
例えば、日本からペルーへの輸出において、自動車・部品、鉄鋼製品、電気・電子製品、化学工業製品などの鉱工業分野、ながいもや清酒などの農林水産分野の関税が即時又は段階的に撤廃。
- ・日ペルー間を始め、通商協定による関税撤廃等を効果的に活用することが重要。



ペルーの鉱物資源

	生産量	生産量 世界順位	生産量 世界シェア	埋蔵量	埋蔵量 世界順位
銅	2,300(千t)	2	11.9%	81(百万t)	3
亜鉛	1,300(千t)	2	11%	25(百万t)	3
鉛	310(千t)	4	6.4%	6.3(百万t)	4
銀	4,100(t)	2	15.2%	120(千t)	1
錫	18(千t)	6	6.4%	100(千t)	11
金	150(t)	6	4.8%	2.4(千t)	6
モリブデン	20(千t)	4	8.8%	450(千t)	4
原油	11.3 (万バレル/日)	30	0.1%	14 (億バレル)	30
天然ガス	125(億m ³)	30	0.4%	4,000(億m ³)	25

※ 鉱物資源は2016年、原油及び天然ガスは2015年のデータ

ペルー沿岸部の洪水被害

- ・ 2016年12月から17年4月、ペルー各地で断続的に豪雨発生
- ・ 土砂崩れ、地滑り、増水による河川氾濫等の被害

●被害状況

死者147名、負傷者466名、被災者290,755名ほか住居、学校、診療所、道路、橋梁、農地等にも被害

〔出典：ペルー国家防災庁〕

●日本政府や見返り資金事務局からも緊急援助物資を供与済み。

- ・ 日本政府・・・テント、毛布、スリーピングパッド、浄水器、発電機
- ・ ペルー日本見返り資金事務局・・・折りたたみ式ベッド、折りたたみ式テーブル、折りたたみ式椅子、洗面用具

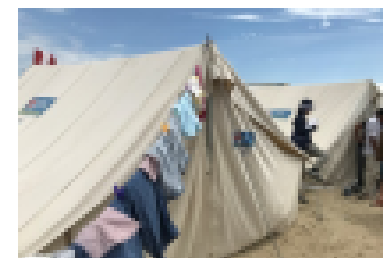
〔出典：在ペルー日本国大使館〕



ペルーにおける豪雨水害に対する緊急援助-供与物資の引渡し式-(2017.3.28) 於：リマ市)



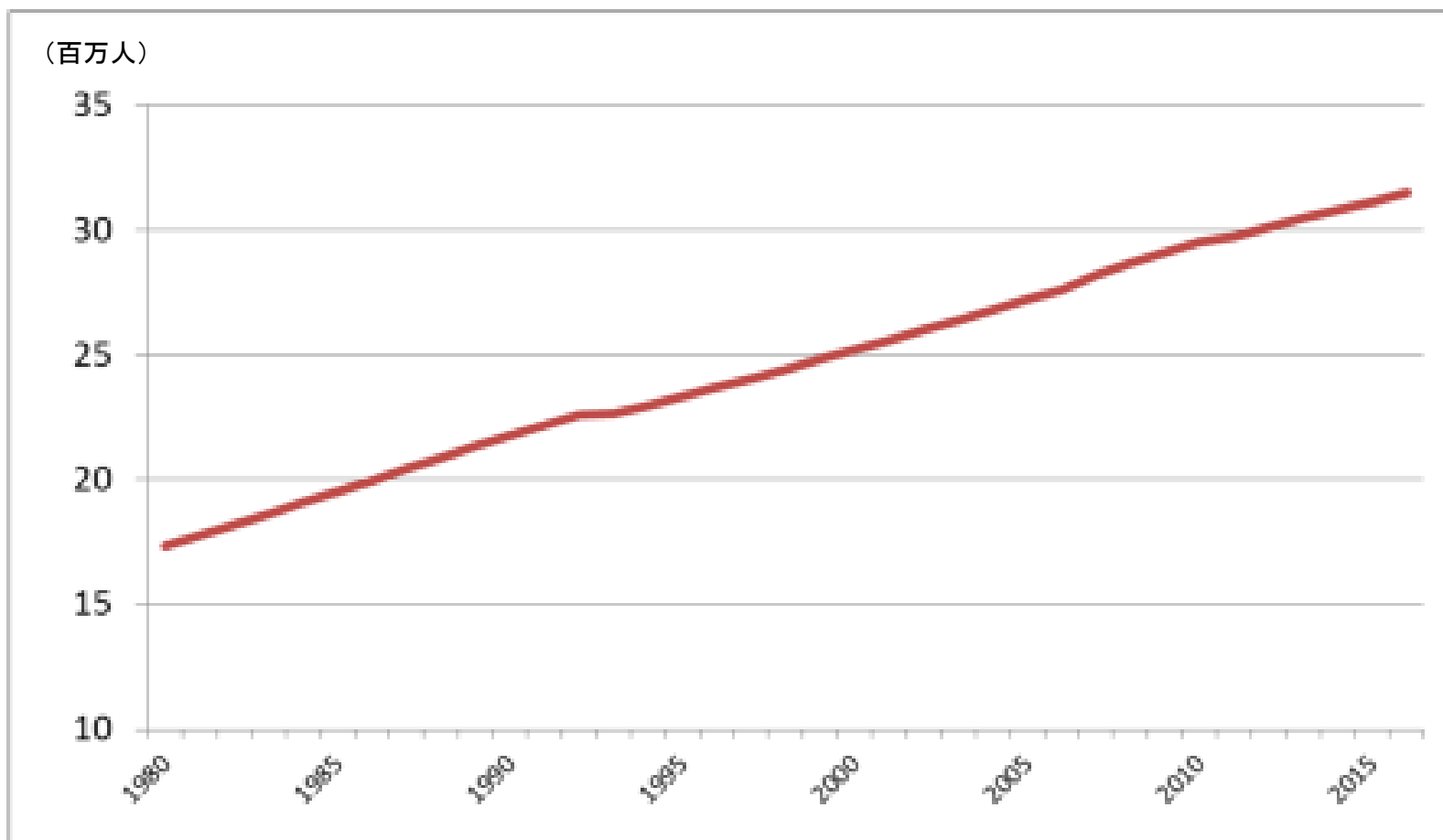
被災状況(於：ラ・リベルター州)



日本の緊急援助物資(テント)(於：ピウラ州)

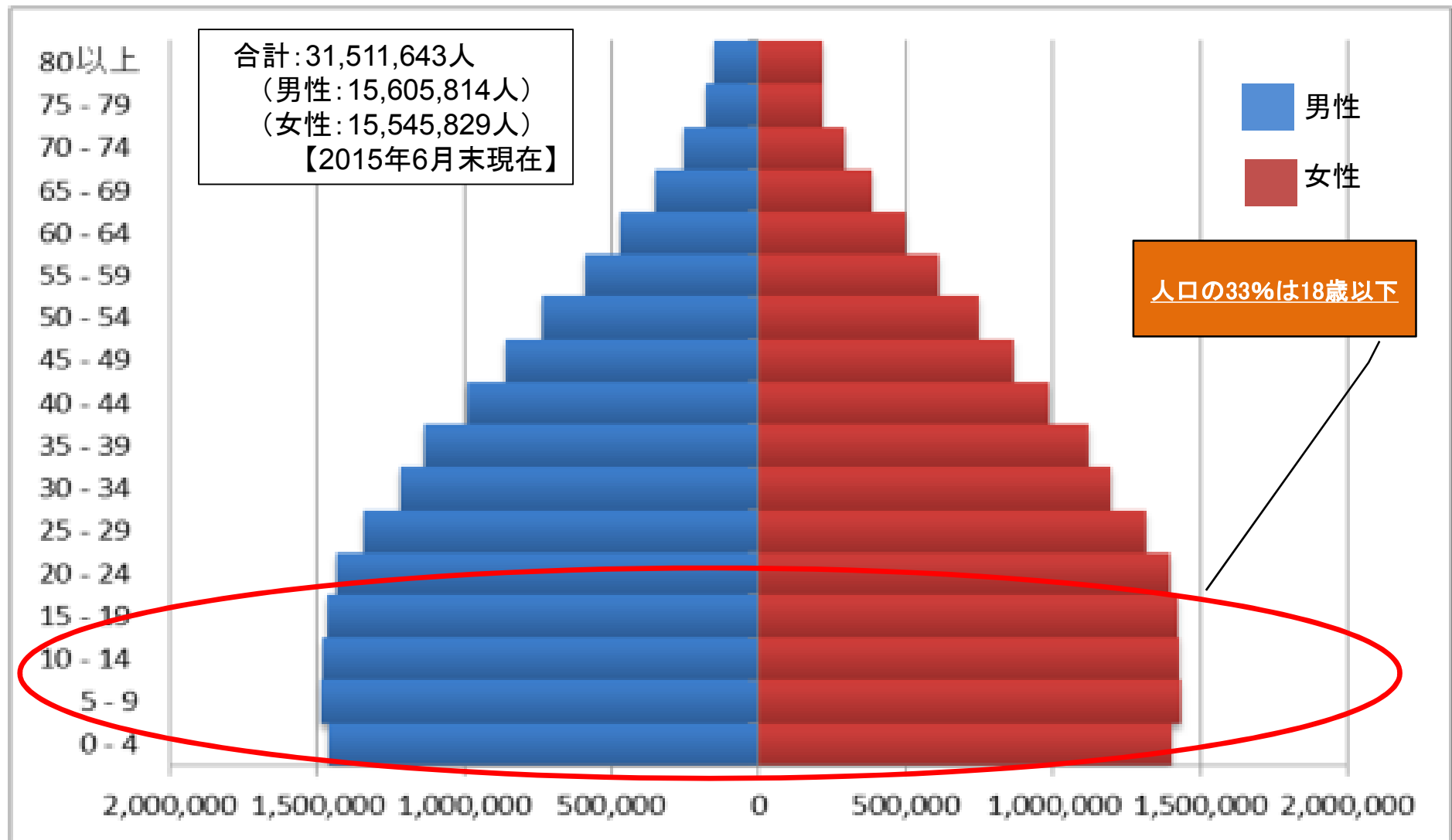
人口の推移

- ペルーの人口は年々増加。
- 30年で人口は1.6倍増：19.5百万人（1985） → 31.5百万人（2015）



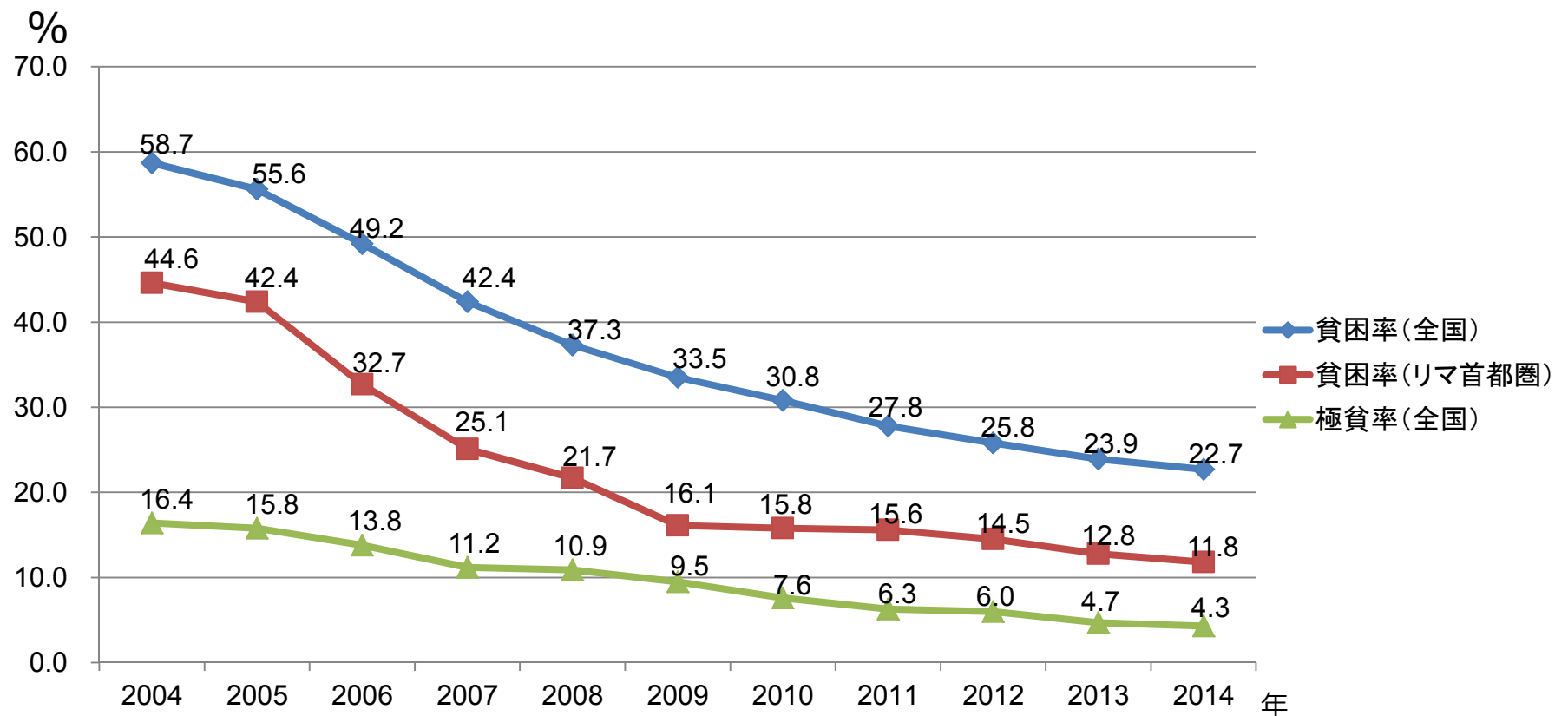
[出典：IMF, World Economic Outlook Database, April 2017]

人口ピラミッド



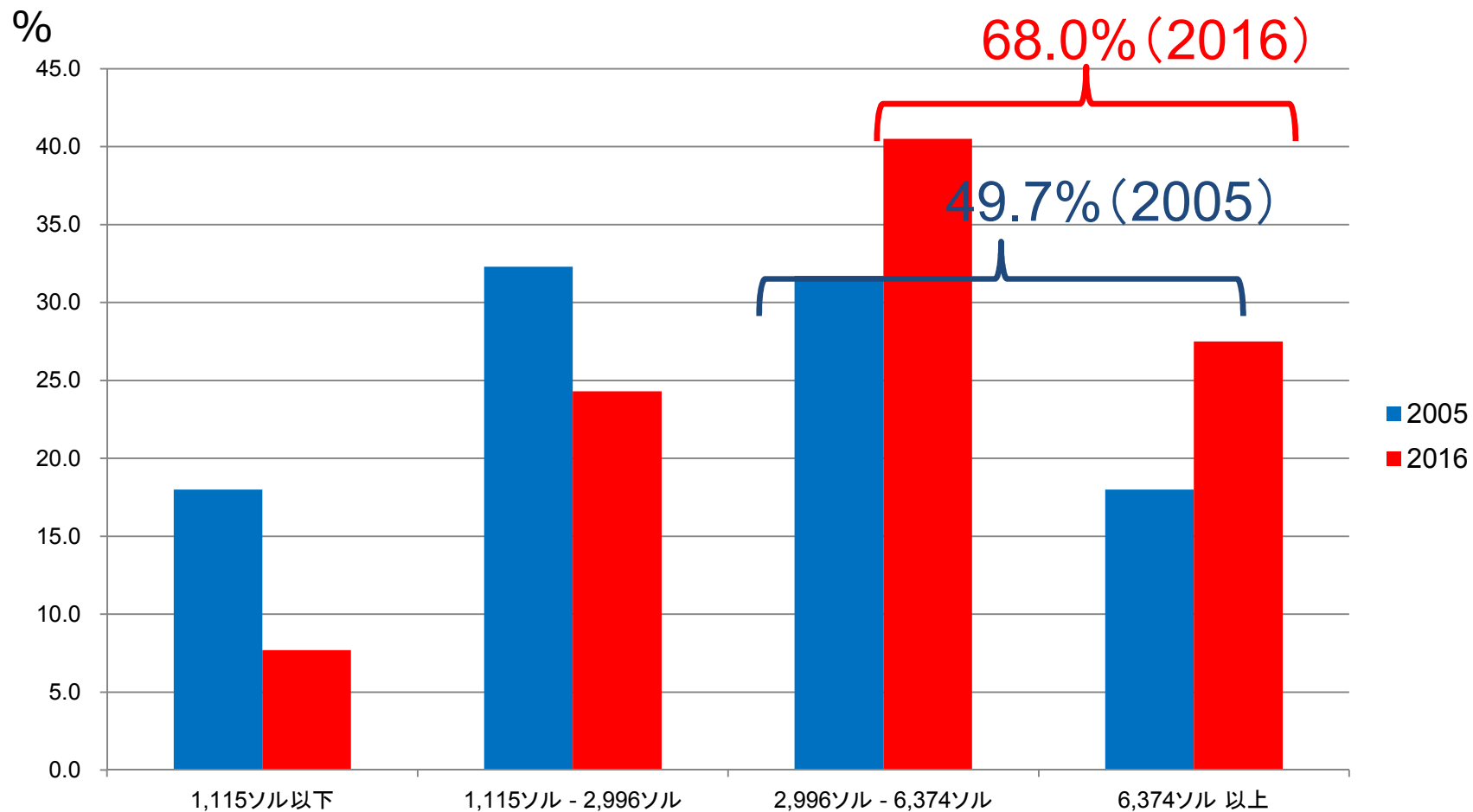
貧困率の推移

- ・ペルーにおける貧困率・極貧率は、年々減少
- ・2014年の貧困率は全国で22.7%（2004年は58.7%）
リマ首都圏で11.8%（2004年は44.6%）



リマ市民の月額世帯収入推移

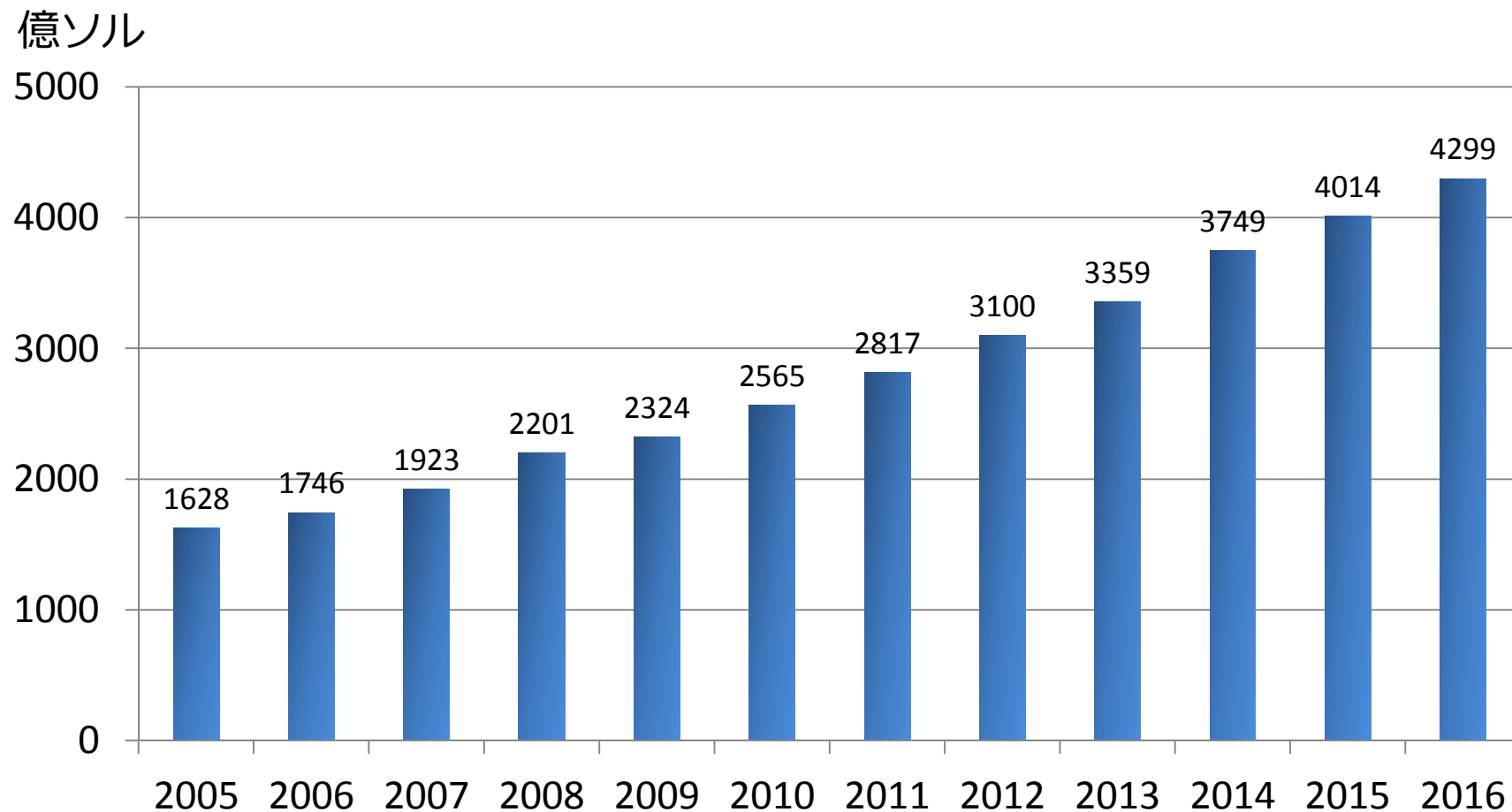
- ・ 中間層は着実に上昇中



[出典 : APEIM2016 (Asociación Peruana de Empresas de Investigación de Mercados)]

民間消費の推移

- ・ 民間消費が、年々拡大。過去 10 年間で 2.2 倍。



[出典：ペルー中央準備銀行]

日・ペルーの首都比較

リマ市

2,672.3km² (リマ市域)
人口8,894,412人 (同上, 推計)
※2015年1月国家統計情報庁

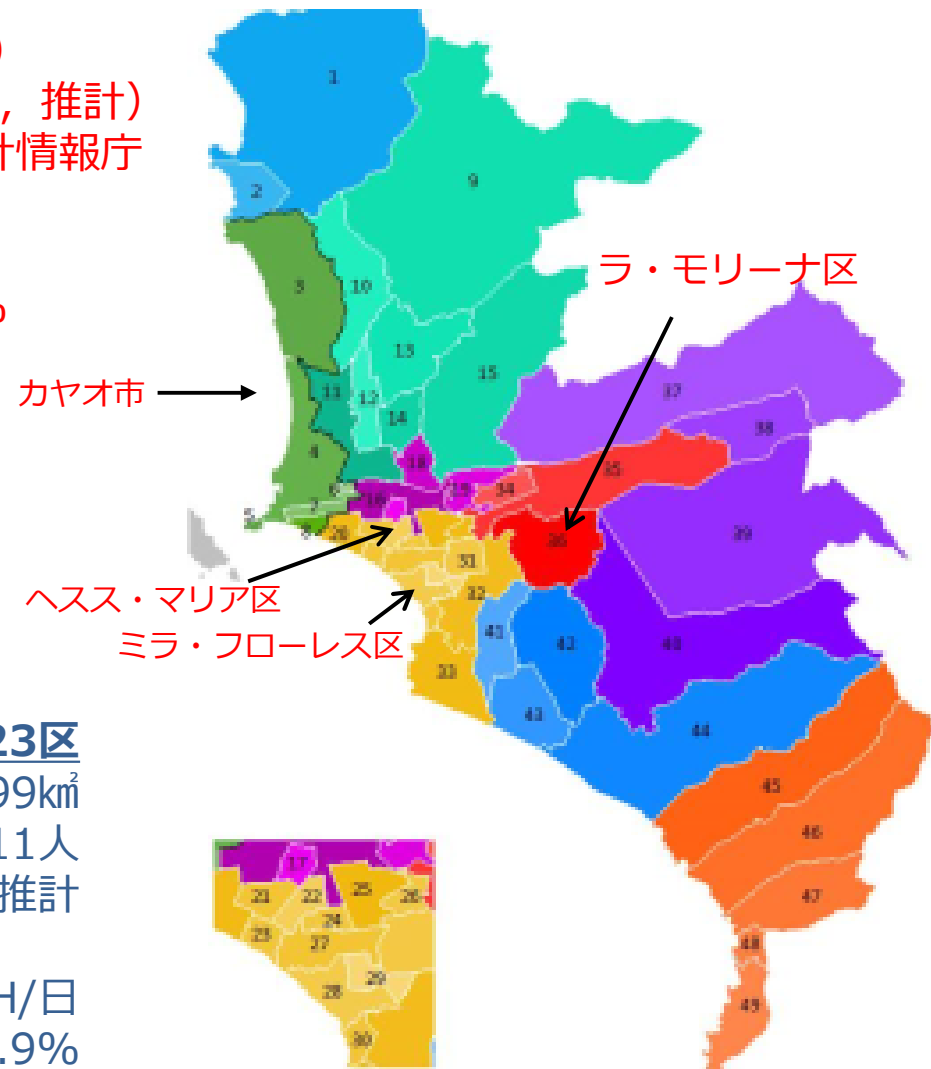
平均日照時間 3.9H/日
平均湿度 87.1%



東京23区

622.99km²
人口9,153,511人
※2015年1月推計

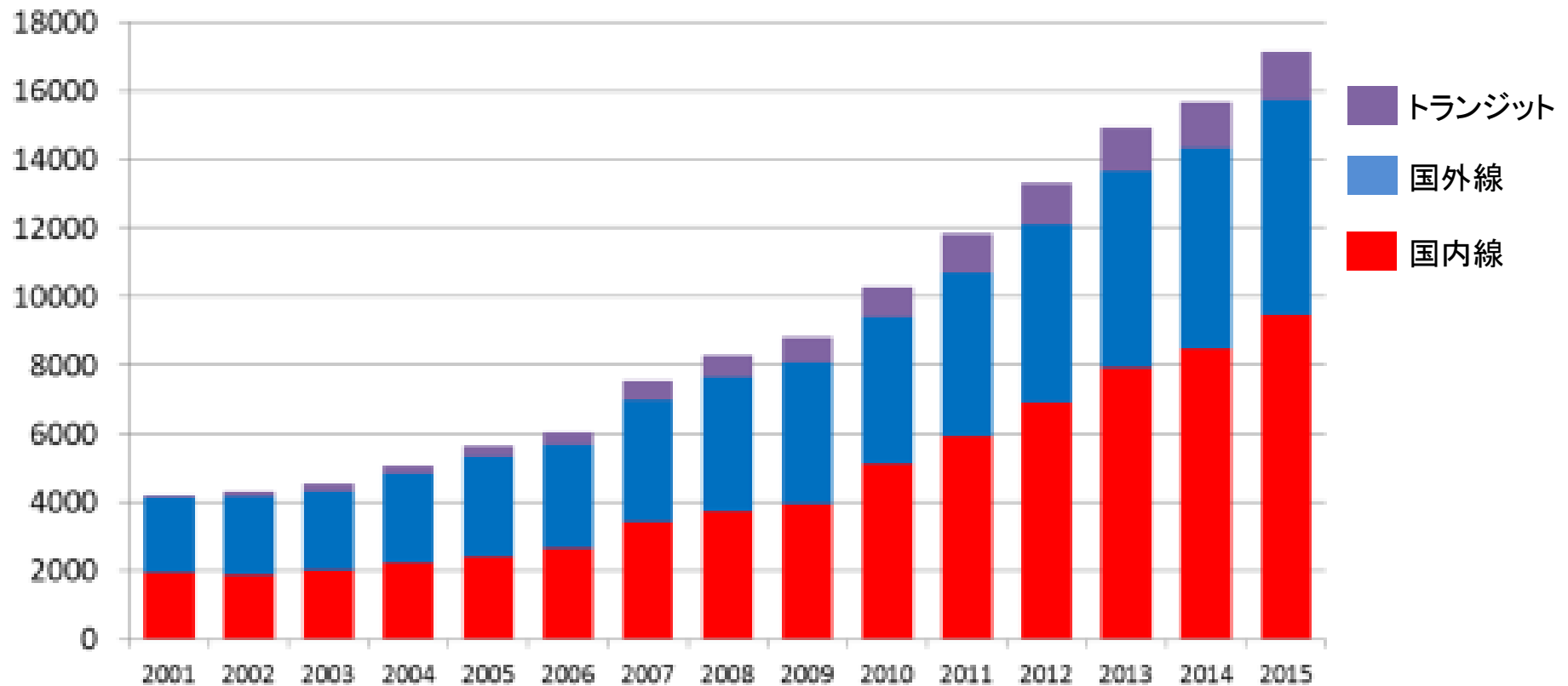
平均日照時間 5.0H/日
平均湿度 60.9%



リマ空港の利用者数増

- ・ 2015年リマ空港利用者数: 1711万人 (国内948万人, 国外624万人, トランジット139万人)
- ・ 10年間で利用者数は3倍以上: 565万人 (2005年) → 1711万人 (2015年)

利用者数 (千人)



[出典: ペルー公共交通施設投資監督庁]

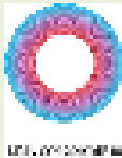
リマは国際会議の舞台

- ・ リマは、近年国際会議の舞台として注目。
日本からも安倍総理をはじめ関係閣僚等の要人が多数来訪。
- ・ 2018年は米州首脳会議、2019年はパンアメリカン競技大会が開催。



2008年

アジア太平洋経済協力(APEC)首脳会合及び関係閣僚会合



2014年

第20回 気候変動枠組条約締約国会議(COP20)



2015年

第70回世銀・IMF年次総会

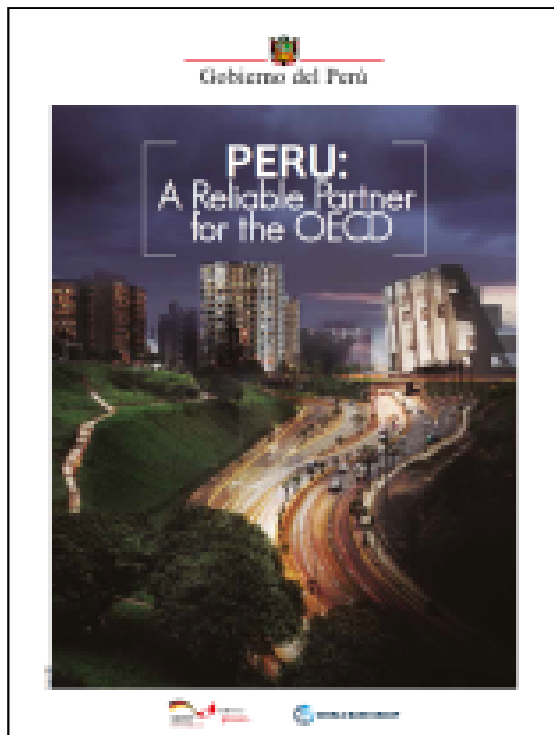


2016年

アジア太平洋経済協力(APEC)首脳会合及び関係閣僚会合

OECD加盟への動き

- ・ 2021年は、ペルー共和国の建国200周年（現大統領の任期も2021年まで）。
- ・ OECD加盟を目指した改善努力。



ドイツ国際協力公社（GIZ）及び世界銀行の協力により作成されたペルーとOECDの協力に係る冊子

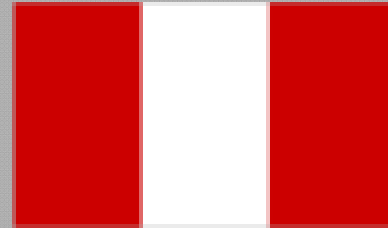
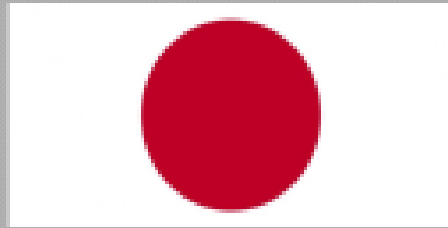
（ペルー首相府HP：OECD加盟への動き）

<http://sgp.pcm.gob.pe/la-sgp-y-la-ocde/>

（上記HPより抜粋）

OECD加盟へ向け優先すべき主要な国家政策 4 事項

- ・ 社会的包摂と経済成長
- ・ 競争力の改善，国民経済の多様化
- ・ 公的機関の信頼性向上
- ・ より良い環境の実現



日系社会

日系社会

- ・ペルーへの第1回移住者は1899年（明治32年）4月3日
- ・ペルーは南米諸国の中で我が国契約移住者を受け入れた最初の国
- ・最初の移民は日本郵船の「佐倉丸」でカヤオに到着した790人の農業契約移民
- ・1989年，ペルー政府は4月3日を「ペルー・日本友好の日」に制定
- ・現在，ペルーの日系人は本邦滞在者を含め約10万人
- ・日系人の人数は，中南米ではブラジルに次いで多い
- ・ペルー日系人協会は，今年(2017)で設立100周年



☆ペルー日系人協会：

1917年設立。の団体会員約60及び個人会員約3,900人。

☆ラ・ウニオン運動場協会：

1953年設立。個人会員約1990名，家族会員2400家族。

☆ペルー日系婦人会：

1955年設立。会員日系人女性約1,500人。

☆ペルー沖縄県人会：

1910年設立。会員2,916人。

☆その他，都道府県人会26団体



（日秘文化会館創立50周年記念式典 2017.5.27）

日系金融機関の存在

- ・ 日系の友人・仲間同士の相互扶助・共存・共栄の道を探求することを目的とした「貯蓄信用協同組合」：4団体（1970年パシフィコ貯蓄信用協同組合の設立～）
- ・ 各信用組合ともに数万人の利用者（組合員）を抱える組合
- ・ 日系社会のみならず、近年は非日系企業にも貢献



（パシフィコ貯蓄信用共同組合）



（アエル貯蓄信用共同組合）



（アバコ貯蓄信用共同組合）



（ペルー沖縄県人会・貯蓄信用共同組合）

米州開発銀行とアバコ貯蓄信用協同組合の
融資契約（2008年）

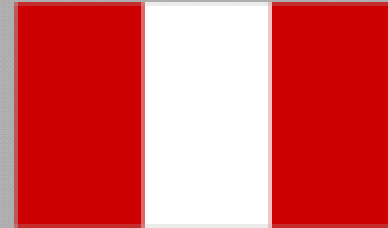
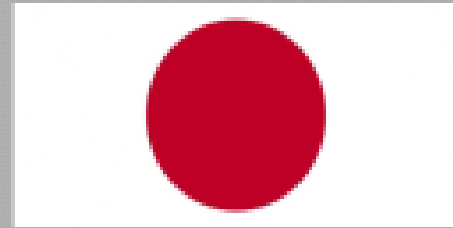


<http://www.abaco.com.pe/convenios/bid-fonin/>

アバコ貯蓄信用協同組合小さな農家応援ファンド
（日本企業と米州開発銀行との連携）



<https://www.securite.jp/fund/detail/574>



安倍総理公式訪問

安倍総理大臣のペルー訪問

安倍総理大臣は、2016年11月18日（金曜日）から19日（土曜日）にかけ、ペルーを公式訪問。

